

IT資産の価値を最大化：オラクル製品によるコストがかからない仮想化および統合

オラクルのx86システムは、ネットワーク、仮想化および管理を統合し、データセンターで可能な内容を再定義します。

迅速なR01のためのエンタープライズ対応

- オープンな業界標準に基づいたエンタープライズ向け製品の包括的なポートフォリオ
- オラクルの仮想化テクノロジーにより、追加コストなしでシステム利用率を90%拡大
- 容量および応答時間を向上するためのより少数でより強力なOracleサーバーにより、スペース要件を最大で1/20に削減
- アプリケーションをより少数でより電力効率のよいOracleサーバーに統合して仮想化することにより、電力消費を最大92%削減
- 業務を合理化し、サービス提供を向上させる組込み機能の利用

多くの組織にとって、データセンターは資産ではなくデータセンターになる可能性があります。複雑なITインフラストラクチャや散在するサーバー・フットプリントが、管理コストを上昇させています。スペースと電力の制限が、拡張を困難にしています。エネルギー・コストの上昇とIT予算の縮小は、増え続ける要求への対応が難しい課題であることを意味しています。

新世代のシステム効率次世代のデータセンターに影響を与えていますが、仮想化は文字どおり形勢を一変させるテクノロジーです。仮想化によって、容量計画や購入に大変革をもたらされると同時に、すでにアプリケーション配置の高速化、テストの簡素化、および実世界の要求に迅速に回答する認定が実現しています。仮想化は、サーバー利用率とエネルギー効率を大幅に増加させます。

オラクルの包括的な仮想化ポートフォリオは、追加コストなしでエンタープライズ統合を可能にします。オラクルの仮想化機能は、より少数でより強力で効率的なサーバーでアプリケーションを統合することにより、ビジネス要件の変化に対応する柔軟性を提供しながら、IT資産の価値を最大化し、コストを削減し、効率を向上させます。

仮想化のパフォーマンスとスケーラビリティ

アプリケーションの仮想化を成功させるには、配置したシステムによって、優れたパフォーマンス、トップクラスの仮想化、管理性の向上および優れたRASが実現する必要があります。高度な仮想化機能と革新的な管理ツールを備えた、きわめて高密度なブレード・サーバーとラックマウント・サーバーを組み合わせることにより、コストと複雑性を削減しながらアプリケーションおよびシステムのパフォーマンスを向上させることができるため、より少ないリソースでより多くのことが実現できます。

Sun Bladeシステムは、高度に仮想化された環境に必要な弾力性のある処理能力を提供します。Sun Bladeシステムは、SPARCおよびx86アーキテクチャとストレージを同じシャーシに格納するため、さまざまなアプリケーションを単一のブレード・シャーシ内で統合するための理想的な戦略となります。

オラクルによるx86ラックマウント型サーバーの包括的なポートフォリオには、業界をリードするコンパクトで拡張可能なエンタープライズ・クラスの4ソケット、x86ベースのサーバーが含まれ、3ラック・ユニットでクラス最高のパフォーマンス、拡張性、密度、および電力効率性を実現します。大規模な要件のために、オラクルでは、トップクラスのパフォーマンス、卓越したスケーラビリティ、および比類のないRASを備えた8ソケット・サーバーをx86市場で提供します。

連携して動作するように設計

オラクルのSun x86クラスタ化システムは、最小の管理で最大のパフォーマンスのために連携して動作するように設計されています。あらゆるx86サーバーで、[Oracle Linux](#)または[Oracle Solaris](#)オペレーティング・システムを選択して、[Oracle VM](#)を事前インストールおよび事前テストすることで、仮想化の配置時間が98%短縮されます。オラクルのSPARCブレードは、Oracle Solarisオペレーティング・システムおよびOracle VMをサポートしています。

新しいIntel Xeonプロセッサ5600および7500シリーズに基づくSun x86システムは、パフォーマンス面で多くの[世界記録](#)ベンチマークを保持しており、もっとも要求の厳しいデータ重視のアプリケーションの高速化に、統合されたフラッシュ・メモリを使用しています。オラクル独特のブレード・ネットワーキング製品では、シャーシ全体のI/Oとブレード特有のI/Oの両方を使用でき、アプリケーションの停止時間なしにホットスワップが可能です。この独自の個別ブレードI/O機能により、さまざまなI/O要件を含む異なるアプリケーションを単一のシャーシに統合する際の十分な柔軟性が実現します。

[Oracle Enterprise Manager Ops Center 11g](#)は、スタック全体に管理レイヤーを提供するため、管理すべきツールは1つです。Oracle Enterprise Manager Ops Center 11gでは、集約型のハードウェア管理を導入しています。これは、あらゆるインフラストラクチャ資産向けの管理タスク全体に簡便性と効率性を提供することに重点を置く、オラクルのハードウェア投資を管理する新しいアプローチです。Oracle Enterprise Manager Ops Center 11gにより、新システムのプロビジョニングが50%高速化し、システムの更新が90%高速化し、停止時間が75%減少します。

最高のパフォーマンスのための高度なネットワーキング

[Oracle Exadata Database Machine](#)および[Oracle Exalogic Elastic Cloud](#)で使用される[ネットワーキング・ファブリック](#)と同じものが、高度に仮想化されてカスタマイズされた環境の構築に使用できるようになり、高帯域幅、予想可能な待機時間、およびラックマウント、ブレードおよびストレージ間の業界標準インタフェースを備えたアプリケーション・インフラストラクチャとの統合を可能にします。オラクルのネットワーク・ファブリックによって、取得コストおよび電力コストが削減され、購入および管理するネットワーク要素が最大で71%減少し、パフォーマンスが最大で74%向上します。

エンタープライズ・オペレーティング・システムの選択、集約型管理

[Oracle Linux](#)は、オラクルの[Unbreakable Enterprise Kernel](#)との組合せにより、Linuxに関する最新の技術革新を市場に提供し、エンタープライズ品質かつ低コストのサポートで、卓越したパフォーマンス、高度なスケーラビリティ、および信頼性を実現します。また、画期的な仮想化と使用率、高可用性、高度なセキュリティ、および業界トップクラスのパフォーマンスを実現する[Oracle Solaris](#)の革新的な組み込み機能を選択すれば、x86ハードウェア上での使用に理想的なオペレーティング・システムとなります。

データセンターのリフレッシュにおいて可能な内容の再定義

ここで、データセンターを根本的に変えましょう。サーバーをリフレッシュするだけでなく、コストの削減、パフォーマンスの向上、管理の簡素化を実現するオラクルのSun x86ソリューションによって、インフラストラクチャを変換しましょう。

オラクルのx86システムは、ネットワーキング、仮想化および管理を統合し、データセンターで可能な内容を再定義します。

再定義されたパフォーマンスと価値

- 追加コストなしで事前インストールされテストされた仮想化テクノロジー
- ゼロ管理のブレード・ネットワーキングおよびシリコン・チップ内のネットワーク仮想化により、ブレード・ソリューションにおけるネットワーク管理スキルの必要性を排除
- エンタープライズ品質のサポートにより、Oracle LinuxはRed Hat Enterpriseカーネルより最大86%少ないコストで最大75%高速化
- Oracle Enterprise Manager Ops Center 11gにより、新システムのプロビジョニングが最大50%高速化、既存システムの更新が最大90%高速化

詳細情報

www.oracle.com/goto/x86